

かいづ市民活動応援補助金 申請の手引き



海津市まちづくり協働センター
令和8年4月作成

目次

1. 事業の目的.....	1
2. 対象となる団体.....	1
3. 補助金の概要.....	1
4. 申請からの流れ.....	3
5. 提出先.....	6
6. クラウドファンディング活用時の注意.....	6
7. Q&A.....	8
8. 申請書記入例.....	9

《定義》

- ◎市民活動.....自主的かつ自立的に行う公益的な活動のこと。
- ◎市民活動団体.....市民活動を行う団体のこと。
- ◎市民活動登録団体.....海津市市民活動団体登録要綱第4条第1項に基づく登録を受けた団体のこと。
- ◎まちセン.....海津市まちづくり協働センターのこと。(愛称)

かいづ市民活動応援補助金に関する市ホームページ

<https://www.city.kaizu.lg.jp/kurashi/0000004476.html>



1. 事業の目的

本事業は、市民活動団体が主体となって、自主的かつ自立的に行う公益的な活動に要する経費の一部を補助することにより、新たなまちの魅力や地域課題の解決策を協働によって創出する共創のまちづくりを推進することを目的としています。

2. 対象となる団体

市民活動登録団体

(海津市市民活動団体登録要綱第4条第1項に基づく登録を受けた団体)

【参考】市民活動団体登録制度について

市内で活動する市民活動団体の情報を把握し、支援や連携を円滑に進めることを目的とした制度です。登録には申請が必要です。

(要件)

- 市内で活動する団体であること
- 定款、規約、会則等が整備されていること
- 3人以上の会員で構成されていること
- 暴力団または暴力団の統制下にある団体ではないこと
- 政治活動、宗教活動、選挙活動等を目的とする団体ではないこと

◎詳しくはこちら👉

市HP

<https://www.city.kaizu.lg.jp/kurashi/0000001318.html>



3. 補助金の概要

(1) 対象事業

市民活動登録団体が主体となって行う、新たなまちの魅力の発見や地域の課題解決やまちの賑わいを創出するための公益的な活動が対象です。

また、クラウドファンディング事業を行う場合は、購入型または寄附型が対象です。

《対象外となる事業》

- 政治性または宗教性のあるもの
- 公序良俗に反するもの（社会のルールやモラルに反するもの）
- 会員向けの活動や趣味的な活動に関するもの

(2) 対象となる経費

項目	内容
報償費	講師、出演者の謝金等
人件費	アルバイト賃金及び有償ボランティア費用
旅費	講師、演者等の費用弁償
需用費	消耗品費（1個当たり2万円未満のものに限る。）、印刷製本費、燃料費、光熱水費、材料費
役務費	通信費、郵送費、広告料、保険料、各種手数料
委託料	業務委託費
使用料及び賃借料	会場使用料、車両又は機材借上料、事務所等の賃借料
クラウドファンディング利用手数料	クラウドファンディングにより資金調達を行った場合にクラウドファンディング事業者に支払う手数料
その他	事業実施に不可欠と認められる経費

※対象外となる経費

- 構成員に対する謝礼・人件費・交通費・飲食代
- 別の補助金又は助成金の交付を受けている事業の経費
- 備品購入費（ただし、必要不可欠の場合は要相談）

(3) 補助金の額

- ① 補助率 3分の2（千円未満は切捨て）
- ② 上限 1団体あたり30万円
- ③ 加算 クラウドファンディングを行う場合は、運営事業者に支払う利用手数料に対し、10分の10、上限20万円までを加算する。

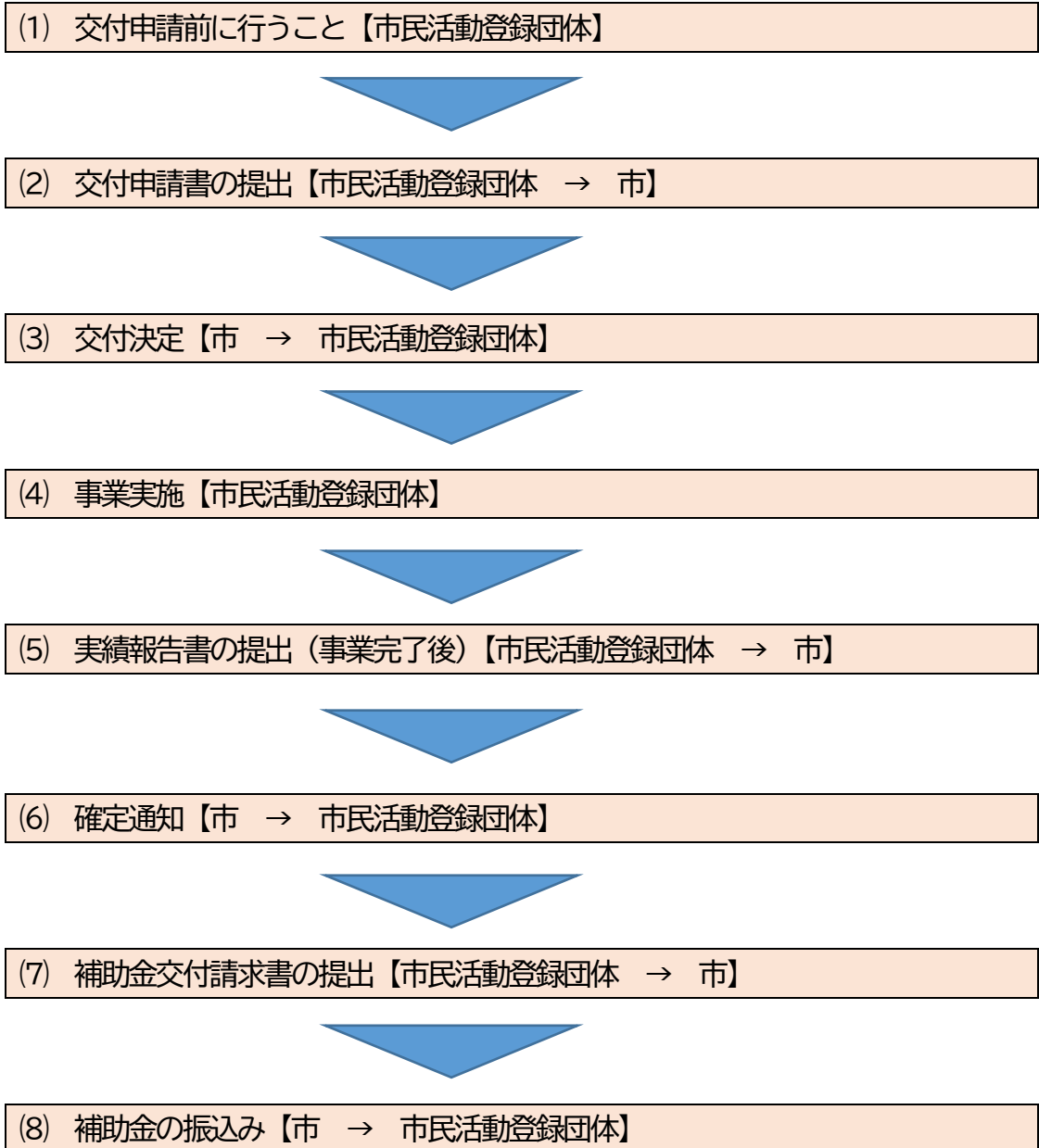
<計算例>

- (1)対象経費が333,450円の場合
 $333,450円 \times 2/3 = 222,300円$
上記より、補助金額は222,000円※千円未満切捨て
- (2)対象経費が500,000円の場合
 $500,000円 \times 2/3 = 333,333円$
上記より、補助金額は300,000円（上限300,000円）
- (3)対象経費が400,000円、クラウドファンディング手数料が250,000円の場合
 $400,000円 \times 2/3 = 266,666円$
上記より、補助金額は266,000円（千円未満切捨て）+加算200,000（上限200,000円）=466,000円

【留意事項】

- ・補助金の申請は、1団体につき1年度あたり1回までです。

4. 申請からの流れ



(1) 交付申請前に行うこと【市民活動登録団体】

申請にあたっては、次の点について団体内で事前に整理してください。なお、クラウドファンディングを活用して事業を実施する場合は、事前にクラウドファンディング事業者の審査を受け、プロジェクトの承認を得ておく必要があります。(交付申請時に審査承認が確認できる書類の提出が必要となります。)

- ① 事業を行うことによって創出する、まちの魅力または地域課題とその解決策について [長期的な視点]
- ② 事業を行うことで、実現を目指す未来の海津市の姿について [長期的な視点]
- ③ 申請する年の事業内容や目標について
- ④ 他の団体と連携協力できることについて
- ⑤ 申請する年の事業スケジュールについて

(2) 交付申請書の提出【市民活動登録団体 → 市】

次の書類をご提出ください。

※④⑤はクラウドファンディング事業を行う場合に必要です。

- ① かいづ市民活動応援補助金交付申請書 (様式第1号)
- ② かいづ市民活動応援補助金事業 (変更) 計画書 (様式第2号)
- ③ 収支予算 (精算) 書 (様式第3号)
- ④ クラウドファンディング事業者の審査承認が確認できる書類の写し
- ⑤ クラウドファンディング利用手数料の額が分かる書類の写し

【留意事項】

交付決定前に着手したものは補助対象外となります。

(3) 交付決定【市 → 市民活動登録団体】

申請書類の審査後、補助金を交付することを決定したときは、かいづ市民活動応援補助金交付決定通知書 (様式第4号) (交付しないことを決定した場合は、かいづ市民活動応援補助金不交付決定通知書 (様式第5号)) を郵送します。

【ポイント】

交付決定後、事業の実施にあたり、補助金を事前に受け取る「概算払い」を利用することができます。利用を希望する場合は、手続きが必要となりますので、まちセンへご相談ください。

【留意事項】

交付決定後、申請内容に変更が生じる場合は、かいづ市民活動応援補助金事業変更 (中止) 承認申請書 (様式第6号) に、必要書類を添えて、提出して下さい。

(4) 事業実施【市民活動登録団体】

交付決定通知を受けた後、順次事業を行ってください。

【お願い】

イベント等を実施する場合は、周知が可能な段階で市へ情報提供をお願いします。市と連携した情報発信により、事業の効果をより高めることが期待されます。

(5) 実績報告書の提出（事業完了後）【市民活動登録団体 → 市】

事業完了後、次の書類をご提出ください。

※⑥～⑧はクラウドファンディング事業を行った場合に必要です。

- ① かいづ市民活動応援補助金実績報告書（様式第8号）
- ② かいづ市民活動応援補助金事業実施状況調書（様式第9号）
- ③ 収支予算（精算）書（様式第3号）
- ④ 補助対象経費に係る領収書の写し
- ⑤ 写真及び事業の実施状況が分かる書類
- ⑥ クラウドファンディング利用手数料の支払が完了したことが分かる領収書等の写し
- ⑦ クラウドファンディングによる資金調達を実施したことが確認できる書類
- ⑧ クラウドファンディングにより調達した資金を活用して事業に着手したことが確認できる書類

【留意事項】

実績報告書は、事業が完了した日から30日以内又は交付決定のあった年度の3月31日のいずれか早い日までに提出してください。

(6) 確定通知【市 → 市民活動登録団体】

提出書類を審査し、適正に処理していることを確認した後、かいづ市民活動応援補助金額確定通知書（様式第10号）を郵送します。

(7) 補助金交付請求書の提出【市民活動登録団体 → 市】

次の書類をご提出ください。

- ① かいづ市民活動応援補助金請求書（様式第11号）

【留意事項】

概算払いを受けた場合、精算等の手続きが必要となる場合があります。

(8) 補助金の振込み【市 → 市民活動登録団体】

ご指定の金融機関の口座へ補助金を振り込みます。（請求書受付後3週間程度）

5. 提出先

次のいずれかの方法によりご提出ください。

(1) ログフォーム

以下のフォームから書類データを提出してください。

≪交付申請時≫

かいづ市民活動応援補助金交付申請フォーム

<https://logoform.jp/form/k95j/1530524>



≪実績報告時≫

かいづ市民活動応援補助金実績報告フォーム

<https://logoform.jp/form/k95j/1530853>



(2) 郵送

まちセンあてで書類を送付してください。

【送付先】

〒503-0411

海津市南濃町駒野827-1 「南濃総合福祉会館ゆとりの森内」

海津市まちづくり協働センター あて

(3) 持参

まちセンに書類をご持参ください。

6. クラウドファンディング活用時の注意

本補助金では、クラウドファンディングを活用して資金調達を行う場合、クラウドファンディング事業者を支払う手数料についても補助対象としています。

(1) 活用する場合の流れ

- ① クラウドファンディング事業者へ申請
- ② 事業者による審査・承認
- ③ 市へ補助金の交付申請
- ④ 交付決定
- ⑤ クラウドファンディングによる資金募集
- ⑥ 事業実施

(2) 事前に必要な手続き

クラウドファンディングを活用する場合は、交付申請前にクラウドファンディング事業者の審査を受け、プロジェクトの承認を得ておく必要があります。

(3) 補助対象となる経費

通常の補助対象経費に加え、クラウドファンディング利用手数料についても補助対象となります。

- 補助率：10/10
- 上限額：20万円

(4) クラウドファンディングの種類

補助対象となるクラウドファンディングの種類は、次のとおりです。

① 寄附型

支援者が金銭的な見返りを求めず、活動の趣旨に賛同して資金を提供するもの

② 購入型

支援者が商品やサービス（リターン）を受け取ることを前提に資金を提供するもの

(5) クラウドファンディングの方式

クラウドファンディングには主に次の方式があります。

- All in方式
目標額に達しなくても資金を受け取ることができる。
- All or Nothing方式
目標額に達した場合のみ資金を受け取ることができる。

(6) 注意事項（重要）

次のいずれかに該当する場合は、全体の補助事業のうちクラウドファンディング事業については補助事業を中止したとみなします。

- 資金調達額が0円となった場合（All or Nothing方式の場合において、目標額を達成できなかった場合を含む）
- 年度内に資金調達および事業が実施できない場合（資金募集期間や事業スケジュールは、年度内に完了するよう計画してください。）

7. Q&A

Q 補助金の申請は何かでもできますか？

A 補助金の申請は、1団体につき1年度あたり1回までです。

Q 交付決定前に事業をはじめてもいいでしょうか？

A 交付決定前に着手した事業は、補助対象外になります。必ず交付決定通知を受けてから事業を開始してください。なお、クラウドファンディングを活用する場合は、申請前に事業者の審査を受け、プロジェクトの承認を得ておく必要があります。この審査承認は事業の実施には当たらず、補助対象外とはなりません

Q どのような経費が補助対象になりますか？

A 講師謝礼、消耗品費、印刷費、会場使用料など、事業の実施に必要な経費が対象となります。ただし、団体構成員への謝礼や人件費、他の補助金と重複する経費などは対象外です。

Q 事業内容を途中で変更できますか？

A 変更の内容によっては、事前に変更申請が必要です。大きな変更や事業の中止を行う場合は、必ず事前に市へご相談ください。

※ただし書の軽微な変更とは…

補助事業の目的の達成に支障がないと認められる事業計画の一部の変更又は補助金の交付決定額の20パーセント以内の変更をいう。

Q 実績報告はいつまでに提出すればよいですか？

A 事業完了後30日以内、または申請する年度の3月31日のいずれか早い日までに提出してください。

Q クラウドファンディングを活用する場合に注意することはありますか？

A 申請前にクラウドファンディング事業者の審査を受け、承認を得ておく必要があります。また、年度内に資金調達および事業実施できない場合は、補助対象外となります。

Q 補助金はいつ支払われますか？

A 事業完了後に実績報告を提出し、内容審査のうえ補助金額が確定した後、請求書の提出により支払われます。なお、必要に応じて概算払いを受けることもできます。

Q 事業収入がある場合、補助金額はどうなりますか。

A 補助金額は、補助対象経費から事業収入を差し引いた額をもとに算定します。そのため、参加費や販売収入などがある場合は、その分を控除した額に対して補助率(2/3)を乗じて補助金額を算出します。ただし、補助対象経費以外の事業費に充当される収入は、控除の対象に含まれません。

例) 対象経費が15万円、参加費収入が3万円の場合

(15万円－3万円) × 2/3 = 8万円が補助金額となります。

8. 申請書記入例

(1) かいづ市民活動応援補助金交付申請書

令和8年 5月10日

海津市長 宛て

登録番号＝市民活動団体登録番号

申請者 登録番号 **100**
団体名 **協働の会**
住 所 **海津市〇〇町〇〇〇**
代表者名 **海津 協太郎**
電話番号 **0000000000**

かいづ市民活動応援補助金交付申請書

かいづ市民活動応援補助金の交付を受けたいので、かいづ市民活動応援補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 補助金申請額 金 **282,000円**

2 添付書類

- (1) かいづ市民活動応援補助金事業（変更）計画書（様式第2号）
- (2) 収支予算（精算）書（様式第3号）
- (3) クラウドファンディング事業者の審査承認が確認できる書類の写し
- (4) クラウドファンディング利用手数料の額が分かる書類の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類

※ (3)及び(4)は、クラウドファンディングを利用した場合に限る。

(2) かいつ市民活動応援補助金事業（変更）計画書

様式第2号（算）

- ・地域のどのような課題があるのか、具体的に記載してください。
- ・その課題に対し、本事業でどのように解決を図るのかを明確にしてください。

かいつ市民活動応援補助金事業（変更）計画書

事業名	学習支援事業	
創出するまちの魅力又は地域課題の解決策	<p>経済的事情や家庭環境等により、学習塾に通えない子どもが一定数存在し、学習習慣の定着や進学に不安を抱えるケースがある。また、放課後や休日に家庭以外で安心して過ごせる居場所が不足していることも課題となっている。</p> <p>本事業では、無料または低額で参加できる学習支援の場と居場所を提供することで、子どもたちの学習機会の確保と安心できる環境づくりを図る。</p>	
将来像 （本事業により実現を目指す市のできる限り数値目標を示して下さい。）	<p>すべての子どもが家庭環境に関わらず学ぶ機会を得られ、安心して過ごせる居場所が地域にあるまち。</p>	
本年度の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週1回、年間40回程度の学習支援を実施する ・参加者へのアンケートで70%以上が「学習習慣が身についた」と回答をもらう 	
事業実施予定場所	海津市OCT文化センター	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●毎週1回（例：水曜日16時～18時）、市内公共施設を会場として学習支援を実施する。 ●対象は、小学○年生～中学○年生で、諸事情等により塾等に通っていない子ども。 ●学校の宿題のサポート、基礎学力の補習、個別指導を行う。 ●年1回、学習成果の振り返り会を実施する。 ●多様な団体と連携したイベントの開催 	
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの学習習慣の定着 ●学力の基礎的向上 ●安心して居場所の確保 ●保護者の不安軽減 	<p>この事業を行うことで、どのような効果が得られるかをご記入ください。</p>
事業の実施にあたり、関係者ごとの役割分担（誰が何を担当するか）を具体的に記載してください。	<p>団体：企画運営、学習支援の実施、保護者対応 市：補助金交付、広報協力、多様な団体との連携支援</p>	

事業スケジュール	月日	内容
	通年	毎週水曜日 16時～18時 学習支援
	○/○	こども食堂&学習イベント

事業の準備から実施、完了までの流れが分かるよう、時期と内容を具体的に記載してください

補助対象経費(クラウドファンディング利用手数料を除く。)	393,000 円(A)	収入がある場合は、補助対象経費から収入額を引いた金額を記載してください。
補助金額 ①	A × 2/3 = 262,000 円(上限30万円) (1,000円未満の端数は切捨て)	

クラウドファンディング事業内容

(第6条第3項に規定する加算を受けようとする場合は、記入すること。)

プロジェクト名	「すべての子どもに「学べる安心」を」学習支援プロジェクト	
募集期間 (資金調達期間)	令和○年○月○日 ~ 令和○年○月○日	
クラウドファンディング事業者	○○○	
資金調達方法	区分	<input type="checkbox"/> 購入型 <input checked="" type="checkbox"/> 寄附型
	方式	<input checked="" type="checkbox"/> All In方式 <input type="checkbox"/> All or Nothing方式
目標額	100,000 円	
クラウドファンディング利用手数料	20,000 円	
補助金加算額 ②	20,000 円(上限20万円) (1,000円未満の端数は切捨て)	
事業着手予定日	令和○年○月○日	
補助金申請額 (①+②)	282,000 円	

(3) 収支予算書

収入支出内容が分かるようにご記入ください。

様式第3号 (第7条、第9条、第11条関係)

収支予算 ~~(精算)~~ 書

1 収入の部

(単位：円)

項目	金額	内訳
自己資金	151. 000	
市補助金	282. 000	かいづ市民活動応援補助金
その他収入	132. 000	クラウドファンディング100. 000 参加費 32. 000
合計	565. 000	

2 支出の部

(単位：円)

科目	金額	うち補助対象経費	内訳
報償費	350. 000	350. 000	講師代 @5,000円×40 イベント講師 150,000円
人件費	20. 000	0	ボランティア構成 員 20,000円
旅費			
需用費	45. 000	45. 000	用紙 20,000円 事務用品20,000円 コピー代5,000円
役務費	5. 000	5. 000	郵便代5,000円
委託料			
使用料及び賃借料	25. 000	25. 000	施設使用料 25,000 円
その他経費	100. 000	0	机・椅子購入(クラ ウドファンティ ング活用)100,000円
小計	545. 000	425. 000	
クラウドファンデ ィング利用手数料	20. 000	20. 000	
合計	565. 000	445. 000	

(4) かいつ市民活動応援補助金実績報告書

様式第8号 (第11条関係)

年 月 日

海津市長 宛て

申請者 団体名 **協働の会**
住 所 **海津市〇〇町〇〇〇**
代表者名 **海津 協太郎**
電話番号 **0000000000**

かいつ市民活動応援補助金実績報告書

令和〇年 〇月〇〇日付け 海津市指令生環第〇〇〇号で交付が決定されたかいつ市民活動応援補助金について、事業が完了したので、かいつ市民活動応援補助金交付要綱第11条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 交付決定額 金 **277.000**円

2 提出書類

- (1) かいつ市民活動応援補助金事業実施状況調書 (様式第9号)
 - (2) 収支予算 (精算) 書 (様式第3号)
 - (3) 補助対象経費に係る領収書の写し
 - (4) 写真及び事業の実施状況が分かる書類
 - (5) クラウドファンディング利用手数料の支払が完了したことが分かる領収書等の写し
 - (6) クラウドファンディングによる資金調達を実施したことが確認できる書類
 - (7) クラウドファンディングにより調達した資金を活用して事業に着手したことが確認できる書類
 - (8) その他市長が必要と認める書類
- ※ (5)~(7)は、クラウドファンディングを利用した場合に限る。

(5) かいつ市民活動応援補助金事業実施状況調書

様式第9号 (第11条関係)

かいつ市民活動応援補助金事業実施状況調書

事業名	学習支援事業
事業実施期間	令和〇年 〇月〇〇日 ~ 令和〇年 〇月〇〇日
事業実施場所	海津市OCT文化センター
事業内容	経済的事情等により学習塾に通っていない小学生及び中学生を対象に、毎週水曜日 16時から18時まで学習支援を実施するとともに自由に過ごせる居場所を提供した。 年間実施回数 38回、参加者延べ 190人 〇と連携し、〇月〇日にこども食堂 in 学習教室を開催した。参加者 18名
実施した内容について、回数や参加人数などの実績が分かるよう、具体的に記載してください。	
本年度目標と実績	目標：毎週1回、年間40回程度の学習支援を実施する。学習機会の向上(アンケート) 70% 実績：毎週1回、年間38回(悪天候による中止1日、年末年始による休み1日)、学習機会の向上(アンケート) 78%
事業の成果及び	・参加児童の多くに学習習慣の定着が見られ、学校の宿題提出率の向上につながった。 ・保護者からは「家庭での学習への不安が軽減された」との声があった。 ・こども食堂を行っている団体と連携し、今までにない事業ができた。
参加者の変化や反応、地域への影響など、事業の成果や効果が分かるように具体的に記載してください。	
課題及び今後の展望	・参加希望者が増える一方で、会員の高齢化による継続的な活動への懸念がある。 ・会員や、ボランティアとして参加する人を確保できるよう、まちセン等を通じた周知を行っていくとともに、多様な団体と連携した事業により、持続可能な運営体制の構築を目指す。
事業を実施して見えてきた課題と、その課題を踏まえた今後の取組みについて記載してください。	
補助対象経費(クラウドファンディング利用手数料を除く。)	393,000円(A)
補助金額 ①	$A \times 2/3 = 262,000$ 円(上限30万円) (1,000円未満の端数は切捨て)

クラウドファンディング事業実績

(第6条第3項に規定する加算を受けようとする場合は、記入すること。)

プロジェクト名	「すべての子どもに“学べる安心”を」学習支援プロジェクト	
募集期間 (資金調達期間)	令和〇年〇月〇日 ~ 令和〇年〇月〇日	
クラウドファンディング事業者	〇〇〇	
資金調達方法	区分	<input type="checkbox"/> 購入型 <input checked="" type="checkbox"/> 寄附型
	方式	<input checked="" type="checkbox"/> All In方式 <input type="checkbox"/> All or Nothing方式
支援者数及び調達額	15人	87,000円
クラウドファンディング利用手数料	15,225円	
補助金加算額 ②	15,000円 (上限20万円) (1,000円未満の端数は切捨て)	
活用状況	机8台 64,000円 購入 椅子4脚 23,000円 購入 古い机と椅子を入れ替えた。	
事業着手日	令和〇年 〇月〇〇日	

調達した資金の用途について、支出内容や金額が分かるように具体的に記載してください。

補助金実績額 (①+②)	277,000円
--------------	-----------------

(6) 収支精算書

収入支出内容が分かるようにご記入ください。

様式第3号 (第7条、第9条、第11条関係)

収支~~予算~~(精算)書

1 収入の部

(単位：円)

項目	金額	内訳
自己資金	151,000	
市補助金	282,000	かいづ市民活動応援補助金
その他収入	132,000	クラウドファンディング100,000 参加費 32,000
合計	565,000	

2 支出の部

(単位：円)

科目	金額	うち補助対象経費	内訳
報償費	350,000	350,000	講師代 @5,000円×40 イベント講師 150,000円
人件費	20,000	0	ボランティア構成 員 20,000円
旅費			
需用費	45,000	45,000	用紙 20,000円 事務用品 20,000円 コピー代 5,000円
役務費	5,000	5,000	郵便代 5,000円
委託料			
使用料及び賃借料	25,000	25,000	施設使用料 25,000 円
その他経費	100,000	0	机・椅子購入(クラ ウドファンディ ング活用) 100,000円
小計	545,000	425,000	
クラウドファンデ ィング利用手数料	20,000	20,000	
合計	565,000	445,000	

(問い合わせ)

〒503-0411

海津市南濃町駒野827-1

「南濃総合福祉会館ゆとりの森」内

海津市まちづくり協働センター

TEL：0584-71-6303

FAX：0584-71-6407

メール：kaizu-machisen@city.kaizu.lg.jp